

食品ロスを削減するために

市内スーパーマーケットの一部(コープ・コモディイダなど)とコンビニエンスストアの一部(セブン・イレブン、ファミリーマートなど)では、陳列棚に手前どりの掲示を行っています。食品陳列棚の手前にある商品や販売期限の迫った商品を積極的に選んでいただくことで食品ロスの削減につながります。



消費期限と賞味期限の違いをご存じですか？

食品の期限表示には「消費期限」「賞味期限」の2種類があります。いずれも開封していない状態で、表示されている保存方法で保存した場合の期限が表示されています。消費期限は、「期限を過ぎたら食べない方がよい期限」、賞味期限は、「おいしく食べることができる期限」です。賞味期限は、いたみにくい食品に表示されています。(作ってから3ヶ月以上もつものは「年月」で表示することもあります。)食品は表示されている保存方法を守って保存しておくことが大切です。ただし、一度開けてしまった食品は、期限に関係なく早めに食べるようにしましょう。

期限を過ぎてもすぐに廃棄せずに、自分で食べられるかどうかを判断することも大事なことです。

